

## 令和7年第137周年 弦月同窓会総会・懇親会へのご参加御礼

寒冷の候、会員の皆様方におかれましては、ますますご清祥でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、令和7年11月に開催いたしました「令和7年137周年弦月同窓会総会・懇親会」におきましては、公私ともご多忙の折、多数のご参加を賜り、誠にありがとうございました。当日の運営にあたりましては、行き届かぬ点多々あったかと存じますが、皆様の温かいご協力により、無事盛会のうちに終わることができましたことに、実行委員一同、心より安堵し感謝しております。

短い時間ではありましたが、世代を超えた同窓生の皆様がそれぞれの歩みを語り合い、懐かしい学生時代に思いを馳せながら絆を深めていただけたのであれば、これに勝る喜びはございません。改めて、伝統校としての歴史の重さと、弦月同窓会の繋がりの強さを肌で感じる貴重な機会となりました。

この度の開催に際し、弦月同窓会理事及び運営委員会の皆様はもとより、多大なるご協賛を賜りました企業・団体の皆様、ならびに関係各所の多大なるご尽力に、厚く御礼申し上げます。

弦月同窓会は、来年度より創立140周年という大きな節目に向けた準備期間へと入ります。これまで受け継がれてきた伝統の灯を大切に守りつつ、輝かしい未来へと繋げていけるよう、次年度の実行委員会へこのバトンをしっかりと引き継いでまいる所存です。

今後も弦月同窓会が末永く発展し、来年もまた皆様の笑顔にお会いできますことを祈念いたしまして、御礼の挨拶とさせていただきます。

令和7年137周年弦月同窓会実行委員会

実行委員長 丸山 雄 佑